

1. 資金収支計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)
(単位：千円)

科 目	予算額	決算額	差 異
〔収入の部〕			
1. 学生生徒等納付金収入	11,849,576	11,843,092	6,483
2. 手数料収入	205,471	226,661	△ 21,190
3. 寄付金収入	91,360	91,483	△ 123
4. 補助金収入	752,913	892,474	△ 139,561
5. 資産売却収入	42,000	42,000	0
6. 付随事業・収益事業収入	252,762	261,978	△ 9,216
7. 受取利息・配当金収入	40,055	40,623	△ 568
8. 雑収入	128,580	138,267	△ 9,687
9. 借入金等収入	0	0	0
10. 前受金収入	1,849,995	2,098,101	△ 248,106
11. その他の収入	364,409	402,606	△ 38,197
12. 資金収入調整勘定	△ 2,094,417	△ 2,096,600	2,183
13. 前年度繰越支払資金	22,266,802	22,266,801	
収入の部合計	35,749,506	36,207,488	△ 457,982
〔支出の部〕			
1. 人件費支出	5,458,453	5,451,763	6,689
2. 教育研究経費支出	2,652,041	2,572,715	79,325
3. 管理経費支出	1,204,269	1,170,396	33,872
4. 借入金等利息支出	0	0	0
5. 借入金等返済支出	14,147	14,146	0
6. 施設関係支出	475,186	468,728	6,457
7. 設備関係支出	355,139	350,067	5,071
8. 資産運用支出	1,152,000	1,152,000	0
9. その他の支出	322,196	318,660	3,535
10. 〔予備費〕	100,000		100,000
11. 資金支出調整勘定	△ 130,000	△ 131,955	1,955
12. 翌年度繰越支払資金	24,146,075	24,840,966	△ 694,891
支出の部合計	35,749,506	36,207,488	△ 457,982

学生生徒から徴収する入学金・授業料等が該当します。

主に入学検定料が該当します。

当年度の収入でないもの（期末未収入金、前期末前受金）を控除する科目です。

教育や研究のための支出が該当します。

学校を運営するために管理をしている部署の支出が該当します。

土地、建物、構築物等固定資産の取得を表す科目です。

機器備品、図書、ソフトウェア等の取得を表す科目です。

当年度の支出でないもの（期末未払金）を控除する科目です。

当年度の資金収支の収入と支出の差額です。貸借対照表の「現金預金」の金額と一致します。

表示額の端数調整…計算書の記載額を千円未満「調整」してあるので、差異及び合計欄の数値と一致しないことがある。

〔概要〕

収入の部について、補助金収入約1億円、前受金収入約2億円の予算超過となりましたが、その他の科目は概ね予算通りとなり、結果として、前年度繰越支払資金約222億円を含めた収入の部の合計は約362億円です。

支出の部について、土地の購入及び大学2号館講堂天井耐震改修工事をはじめとする各種工事等により施設関係支出が約4億円、設備関係支出が約3億円となり、結果として、翌年度繰越支払資金約248億円を加えた支出の部の合計は約362億円です。

●資金収支計算書

当該会計年度の学校法人の教育研究活動やこれに付随する活動等に対応する全ての収入及び支出の内容、並びに支払資金（現金預金）の収入及び支出のてん末を表すものです。